

# 石川さん、3年半ぶりに職場復帰!

横浜市立みなと赤十字病院



15年から、みなと赤十字病院で医療事務のパートタイマーとして働く石川組合員は、18年に、不当な労働時間短縮を契機にユニオンに加入。いわゆる障害者枠での雇用で、「やれる仕事は少ない」という、実態とは全く異なる差別的理由でした。団体交渉で、半年後に改善させた後も、学歴による賃金差別を撤回させ、20年4月には期限の定めのない雇用も勝ち取りました。

そして奇跡的に手術が可能となり、今春には職場復帰の目途が立つまでに快復しました。

ストマを装着した関係で、従来と全く同じ仕事

はできませんが、特別扱いが必要な状態です。病院側には合理的配慮を求め、事務部門での復帰が決まりました。10月2日、3年半ぶりに石川組合員は再び働き始めました。再び自らの労働条件や制度的なことも含め、団体交渉も再開となります。これからも共に頑張りましょう!

## 石川組合員より

尿管管ガンと診断されて余命宣告もされましたが、手術を受ける決心をし、手術を受け、化学療法も受け、やっと、医師から、働いても良いと言われ、10月2日より職場復帰しました。復帰初日の朝礼で、職場の皆さんに拍手をして頂き、嬉しかったです。仕事内容も新しいので、毎日、緊張して仕事をこなしています。これからも色々な問題が出てくると思いますが、ユニオンの皆様に支えてもらい頑張っていきます。

療養していた3年間、母にはとても感謝しています。頭が上がりません。療養中守ってくれた母を、今度は私が守っていきます。

# ユニオンショック

2023年10月 315号

よこはまシティユニオン

横浜市鶴見区豊岡町 20-9-505 TEL&FAX045-575-1948  
E-mail yuniyoko@d2.dion.ne.jp  
ホームページ http://yuniyoko.sakura.ne.jp  
組合費納入 横浜銀行 鶴見西口支店 普 1309777  
郵便振替 00230-4-30435 よこはまシティユニオン

15年から、みなと赤十字病院で医療事務のパートタイマーとして働く石川組合員は、18年に、不当な労働時間短縮を契機にユニオンに加入。いわゆる障害者枠での雇用で、「やれる仕事は少ない」という、実態とは全く異なる差別的理由でした。団体交渉で、半年後に改善させた後も、学歴による賃金差別を撤回させ、20年4月には期限の定めのない雇用も勝ち取りました。

そして奇跡的に手術が可能となり、今春には職場復帰の目途が立つまでに快復しました。

ストマを装着した関係で、従来と全く同じ仕事



病院の郵便物をポストまで運んでいます。



今月も JR 関内駅頭で脱原発を訴えながらビラを配布しました。14名が参加しました。次回は11/11(土)10時~横浜駅西口で行います。ぜひ、ご参加を!



## 原発のない未来を!

「せよつなら原発1千万人アクション」など3団体共催で、原発にも化石燃料にも依存しない社会の実現を呼びかけるイベント「フタシのミライ」が東京・代々木公園で開催され、約8千人が参加。ユニオンの仲間と共に参加し、イベント後は公園から渋谷まで元気にパレードしました。



9/18

# 神奈川県 東京地裁で 労働委員会と労働審判、始まる！

ヤマトホームコンビニエンス(株)

本人の同意がなければ 就業規則で定められてい  
勤務地を変更しない、と ながら、「解雇通知が来  
ちやう」と脅され、世田  
谷支店（川崎市高津区）  
から、足立東支  
店（足立区加平）  
と板橋支店（埼  
玉県川口市領家）  
に異動させられ  
たMさんとTさ  
ん。片道2時間  
の長距離通勤の  
負担で疲弊し、  
メンタル障害で  
休業を余儀なく  
されました。

## 9/30 元全造船労組本部委員長 石川秀夫さんを偲ぶ会

— ありがとうございました。心からの感謝を込めて —

3月に83歳で亡くなられた石川さんを偲ぶ会が横浜の波止場会館で開かれ、ご遺族や長年共に闘ってきた仲間、約60名が集いました。石川さんは元全造船関東地協追浜・浦賀分会の出身。78年の合理化反対闘争を始め数々の闘いを率い、90年代には地域合同労組を立ち上げ、退職後も一貫してユニオン活動に邁進されました。



会場には遺影と共に思い出の写真の数々が飾られ、活動の記録をまとめた映像も上映されました。ユニよこでも顧問として長年にわたり活動を支えて頂きました。改めて感謝申し上げ、ご冥福をお祈り致します。(写真は、石川さんご遺族)

健康回復後、また足立東支店に戻って働けると言われたMさんは、会社の対応に怒り、社長に直接手紙を送りました。その後、本社の人事が対応に出てきました。が、長距離通勤が必要な別の支店での勤務しかないと言われ、

ユニオンに加入。Tさんも、ようやく回復したので、通勤負担のない元の職場で働けるようユニオンに加入しました。  
ところが会社は、職場復帰支援プログラムにユニオンが関与・介入しないと約束して書面を交わさなければ、職場復帰の手続きを進めないとして、2人を休職期間切れで退職扱いにしました。  
メンタルに障害を負った労働者の復帰条件に労働組合が関与するのは、

当たり前のことです。ユニオンは、2人の復帰手続きを人質にユニオンを排除しようとした会社の対応は不当労働行為であり、2人の退職扱いは無効だとして、神奈川県労働委員会に救済を申し立てました。11月7日(火)15時から第2回調査が行われます。  
また、2人は地位確認のためそれぞれ東京地裁に労働審判を申し立て、1回目の期日が行われました。

### ユニよこ討論合宿 (@熱海金城館

12/9 ~ 10) に 参加希望の方

おしらせ は 10/28 (土) までにご連絡ください!



### リレーエッセイ 私とユニオン

⑱ まゆさん

ユニオンとの出会いは10年ほど前。当時、会社では、勤続10年以上の社員がことごとくリストアのターゲットになっていました。私も退職勧奨を受け、その相談から始まりました。その後、会社と団体交渉が行われ、出向という形になりましたが、収入や待遇はそのまま会社に残ることができました。それから8年。おかげさまで今年の年末で定年を迎えます。これからは再雇用として、まだまだ働きます。もしユニオンに出会っていなかったら、今の私の生活はなかっただろうと思います。あの時の心細さは本当に辛かったです。そんな時にそばに寄り添って下さったユニオンの皆さんには感謝しかありません。

### 今後の主なスケジュール

- 10/17 ㊦メンタルヘルス交流会 ▼ 13:00 港町診療所 2F
- 10/22 ㊦ヨコスカ・ピースフェスティバル ▼ 10:00 三笠公園
- 10/25 ㊦宮の台幼稚園裁判報告会 ▼ 11:00 横浜法律事務所
- 10/25 ㊦飯舘村東電裁判 ▼ 15:00 東京高裁 809号
- 10/30 ㊦Mさん (ヤマトHC) 労働審判 ▼ 10:00 東京地裁
- 11/10 ㊦執行委員会 ▼ 18:30 オフィス 303
- 11/11 ㊦脱原発ピラマキ ▼ 10:00 横浜駅西口
- 11/15 ㊦ユ-コー第2訴訟/判決 ▼ 13:30 東京高裁 812号